

場 所：ありおか幼稚園

日 時：平成30年5月22日（火）18時30分～20時10分

参加者：16名（就学前児童保護者8名、その他8名）

質疑等：

質問：ありおか幼稚園は分園だが、園運営や園長権限などはどうなるのか。分園に納得できない。名称は幼稚園にしてほしい。分園ということで懸念を持っている。

回答：決裁権のある園長は配置します。

質問：園行事はPTAが多くかかわるので、PTAの意見を反映してほしい。

回答：今後も園長をはじめ、PTAの意見を伺っていきます。

質問：運動会は伊丹幼稚園でするのか。場所移動はどうするか。近くの保育所としてはどうか。

回答：現時点では、集団が必要な行事として運動会を伊丹幼稚園と一緒にしてはどうかと考えるが、行事については、教育課程として、園長が最終決定をすることになります。

移動については、PTAの協力を得ながら、徒歩移動と考えています。例えば、近隣の保育所と合同で運動会を実施するのかどうかについても、最終的には園長の判断によるもので、今この時点で答えは出せません。

質問：伊丹幼稚園の定員60人を超える場合は融通してもらえるか。地域に残ったのに、抽選に外れて遠くに通うことに納得できない。公立幼稚園のメリットは徒歩通園。

回答：定員については、実際の就園者数の動向をみて検討します。原則は、定員を超えると抽選となります。

質問：3歳児の定員を25人にしてほしい。先生は1人配属されるため、ありおか幼稚園だけ10人は納得できない。25人定員として結果9人だったとしても何か問題があるのか。存続にかかわる。ありおかを残すのであれば他の幼稚園と同様の定員にすべき。今年度園児が減ったのは閉園になると言われたから。募集定員が少なくてあきらめる人がないよう3歳児の募集を10人と出さずにわからないようにしてほしい。

回答：ありおか分園の3歳児定員は、伊丹幼稚園、南西部こども園から5人ずつ定員を減らし、10人としています。また、4歳児、5歳児の定員は、伊丹幼稚園の定数の内数と考えています。

ありおか幼稚園は、教室数や園庭の広さなどハード要件に該当せず、当初再編園としていました。意見をうかがううち、通園困難として分園として存続することとしたものです。いまでも全市的な定員 720 人のところ半数もない状況で、計画では定員を設定しています。

定員については、実際の就園者数の動向をみて、また、園児募集の方法についても検討します。

**質問：**有岡や南の人口が増えれば定員設定の見直しはあるか。小さいときは保育所、大きくなってから幼稚園に行きたい人もいて公立幼稚園が増えるのではないか。どの就学前施設に通いたいかニーズ調査の要望をきかないとわからない。

**回答：**有岡小学校区は保育所ニーズも高く、今後も増えるものと見込んでいます。H32 からの子ども子育て支援計画にかかるニーズ調査を今年度行います。サンプル調査になりますが、調査内容は検討したいと考えています。

**質問：**公立幼稚園の 3 歳児は狭き門になっている。幼児教育の充実で公立幼稚園の魅力も上がる。定員の問題は大きい。公立幼稚園が預かり保育をすれば保育ニーズに対応するため、定員 10 人ではもったいない。公立幼稚園が 2 歳から 3 歳への保育ニーズを受けるとは 10 人の定員は厳しい。

**回答：**幼児教育の充実は、全市的に取り組みます。基礎児童数や教育・保育ニーズをみています。3 歳での保育ニーズは、すでに私立幼稚園の預かり保育が受けていると思われま

**質問：**伊丹幼稚園のプレ保育は増えたのか。

**回答：**定員が増えたのではなく、定員 25 人で募集したが定員に達しなかったため、園児募集の対象を伊丹幼稚園区から市全域へと広げました。

**質問：**募集前に、定員や園名など結果を確実に示してほしい。次回の説明会の予定、周知方法を教えてほしい。

**回答：**園児募集前には、定員等を明確にし、次回説明会についても園側と相談して知らせます。